



発行／小諸市公民館  
編集／館報編集委員会  
〒384-0801  
長野県小諸市甲1275-2  
TEL 0267-23-8880  
FAX 0267-25-2224

No.857



— 家庭菜園講座 —  
「きゅうりは、少し伸びてきた頃にわき芽を8節くらい芽かきすると元気に育ちますよ」  
6/12(土)開催

❖内容

- p.16 『ぼくとわたしの作品』（坂の上小学校）ほか
- p.17 『えんぴつりレー』（谷地原区 倉本妙子）
- p.18 住みよい地域は生活改善から
- p.19 【募集】小山敬三記念小諸公募展／小諸・藤村文学賞
- p.20 『俳句・川柳』（小諸俳句会／川柳あさま吟社）
- p.21 【募集】7・8月公民館講座  
7月小諸市文化会館スケジュールほか

今年の梅雨明けは、いつ頃になるのでしょうか。7月の祝日といえば「海の日」です。例年は7月の第3月曜日ですが、今年は22日となります。

学生の頃や神奈川県在住の頃は、湘南、伊豆等に出かけていましたが、こちらに戻ってからは20数年前に行って以来出かけていません。隣の佐久市には「日本で一番海岸線から遠い地点」があるくらいですので、高速道路ができたとはいえやはり遠い存在です。年を取ると余計にそう感じるようになりました。そうとはいえステイホームもかなりストレスが溜まります。近場で密にならないように楽しめることを探したいと思います。

今年度もまた新型コロナウイルス感染症拡大防止のため7月10日(土)に予定されていた市民まつり「みこし」が残念ながら中止となってしまいました。早くこのような状況が終息し、いろいろな行事が楽しめるような日が来ると良いですね。



編集委員 小山田 悦栄



## 「大変だった版画」

六年一組

森住 もりずみ

信騎 のぶき



今年ばかりは自分の顔を版画で書きました。最初、写真で自分の顔を見て、「おかしいな」と思いました。どんな感じだったかという、やる気

## 「六年生になる自分」

六年二組

渡邊 わたなべ

幹大 みきひろ



五年生の図工の授業で自分の顔を版画で彫ってうつつしました。  
一番こだわった所は、かみの毛です。三角刀で彫って最



坂の上小学校

のなさそうな顔をしていました。でもいざやってみると意外とうまくできました。大変なことが二つ、うまくできたことが三つあります。

まず大変だったことは版画を彫刻刀で、彫ったことです。特に大変だったのは顔のきん肉をさいげんすることです。先生にもっと彫った方が良くと何回も注意されたので、多分二時間ぐらいずっと顔を

彫っていたと思います。でも、注意されたおかげで、顔がうまくできたので注意されて良かったと思います。先生に感謝。

うまくできた所は、目の感じをうまく表現できた所です。目が半分としていて、表現するのが、むずかしかったけど友だちのアドバイスでうまくできました。友だちには感謝しています。これ以外にも大変だった所もあったけど、

みんなのおかげでうまくでき、たし、自分的には一年〜五年の中で一番うまくでき、自分で納得できたのが良かったです。



がむずかしい所があつて苦労しました。

先生やみんなにほくの顔のとくちようを聞くと「いつも笑顔なこと」と言われたのでえくぼを彫りました。「笑う門には福来る」というのでほくは、えんぎがいいなあと思いました。

友達の作品も自分一人一人のとくちようをさがして、彫っていて、「すごいなあ」と思いました。六年生の図工でも彫

刻刀をつかうので安全にけがをせずにやりたいです。



## 「小諸市公民館より」

小諸市公民館では、公民館表彰規程に基づき長年公民館活動にご尽力いただきました方々の表彰を行いました。

支館・分館の館長・主事、館報編集委員や支館運営委員として4年以上在職し功績が顕著な方、または、分館運営委員として6年以上在職し功績が顕著な方などが該当になります。

公民館は、人と地域を結ぶ「地域コミュニティ」の拠点として、生きがいづくり・地域づくりのための学習と実践に取り組んでいきます。

### ★受賞者★

- |       |        |     |
|-------|--------|-----|
| 高原 健一 | (六供分館) | 敬称略 |
| 塩澤九二雄 | (六供分館) |     |
| 大池 信雄 | (六供分館) |     |
| 日下部清司 | (東雲分館) |     |
| 前田 重雄 | (水分館)  |     |
| 小山 誠治 | (中村分館) |     |
| 宮下 孝男 | (井子分館) |     |
| 塩川 章  | (東山分館) |     |
|       | (順不同)  |     |

これからも公民館活動にご理解ご協力をお願いします。



『いちご栽培』に  
想いを寄せて

谷地原区 倉本 妙子



いちご栽培を始めて、早や22年を迎えました。会社を早期退職して、第二の人生の仕事を手掛けようと、夫は長男を呼び寄せ、未知のいちご作りに挑戦しました。多くの皆様の助言をいただきながら、『美味しいいちご』を合言葉に、育苗、植え付け、株の管理と日々いちごと向かい合

なんとかいちごを实らせることができませんでした。

10万株のいちごは生育が良く、葉を欠いたり、ランナー（走出枝）を取ったり大変な作業ですが、赤い可愛い実があちらこちらに姿を見せ始めたときは、とても感動したものです。しかし、始めたばかりの頃は知名度が低く、販売が思うように伸びませんでした。夫と長男は販路を広げるべく奔走し、少しずつ販売先を増やしていったのです。そのうちマスコミでも取り上げられて、多くの方に知っていただけるようになりました。

軌道に乗った頃、これまでの苦労や努力が評価されて、平成20年に「日本農業大賞」という賞を頂き、東京まで出向いたことは、大変嬉しく、従業員とお祝いしたことは忘れられない思い出となりました。

歴史を紐解くと、御牧ヶ原

台地はいちご生産発祥の地と伝えられていて、いちごの原種があり、それを品種改良したいいちご栽培が盛んだったと記されています。当時の子どもたちが、いちごのへた取りのアルバイトをしたという話と共に、写真が残されています。そして「いちご平」のバス停は現存しています。

いちごと共に歩んだ年月には、沢山の出来事がありました。平成26年の雪害は記憶に新しいところですが、豪雪により、多くのハウスが倒壊して大打撃を受けました。パイプがグシャリと曲がって原型をとどめない姿には、悲しみを通り越して啞然とするばかりでした。幸いにも、本舗は被害が少なく、なんとか立ち直った次第です。

思い返して一番つらいのは楽しみにして来てくださったお客様にお断りしなければならなかったことです。いちごは何回か果房をだすのですが間が空いて谷ができてしまい実がならない時期があり、それが休日にあたるとお断りするほかありません。その反対にお客様に「おいしかったよ」と笑顔で言われたり、その姿を見送ったりするのは、

とても嬉しく幸せな気持ちにさせていただけます。「また来ましたよ」と声を掛けられるのも嬉しいことのひとつです。

農業は、大変なことが多いですが、作物ができたときは喜びも格別です。また、多くの人と接することで、色々な学びがあります。地域の皆様には大変お世話になり、支えていただいていることに、心

より感謝申し上げます。夫や長男と一緒に、頑張ってきたというのが本心ですが、そろそろ後進に道を譲る頃かなと思いつつ、もう少しいちごこと関わっていかうかと、考える今日この頃です。



ハウスの中で  
色付き始めたイチゴ





# 住みよい地域は生活改善から



生活改善運動は、生活の合理化・古き因習の打破など、よりよい社会の形成と、豊かな文化生活を営むことを目的に行われています。この運動は、生活の中の無駄をなくし、明るく住みよい文化的な生活づくり・地域づくりに貢献してきました。

小諸市公民館でも機会あるごとに「生活改善の推進」をお願いしており、平成22年度からは新盆見舞いの簡素化を全地域で推進しています。生活改善の趣旨をご理解いただき、明るく住みよい地域となりますよう皆様のご協力をお願いいたします。



## 生活改善申し合わせ事項

### 1 婚儀について

- (1) 披露宴は新郎・新婦を中心に招待者を少なくするなど、できるだけ簡素に行う。

### 2 祝い事について

- (1) 出産・お七夜・初節句・誕生・入学等の祝儀は1,000円以内で、お返しはしない。



### 3 病氣見舞いについて

- (1) お見舞いは1,000円以内とする。お返しはしない。
- (2) 全快の挨拶は、言葉又は「はがき」で謝意を表す。(挨拶文の入った「はがき」は小諸市公民館にあります。1枚10円)

### 4 葬儀について

- (1) 香典は、1,000円以内とする。
- (2) 香典返しはしない。
- (3) 葬儀の際のお見舞金はやめる。
- (4) 花輪・生花・供物等は自粛する。
- (5) 灰寄せは、近親者を中心に簡素に行う。
- (6) 参列者には昼食は出さない。



### 5 法要について

- (1) 新盆の見舞金は持たない。施主は、見舞者に記帳していただき、謝意を表す。
- (2) 法事等は簡素にし、引き出物は出さない。

### 6 時間を守る

- (1) 会合・行事及び儀式など開始時間は定刻に始める。
- (2) 主催者側は、集まりやすい開始時刻を定めるとともに、終了時刻も通知する。

### 7 招待等の通知

- (1) 冠婚葬祭の案内状には、生活改善の趣旨を印刷する。

佐久地域2市2郡生活改善委員会  
(小諸市・佐久市・小海町・佐久穂町・川上村・南牧村・南相木村・北相木村・御代田町・立科町)  
※生活改善に関するご意見は、小諸市公民館までお寄せください。  
▼問い合わせ先 小諸市公民館 ☎23-8880

## アクセス方法

【小諸市オフィシャルサイト】

↓  
【くらし・手続き】

↓  
【生活改善】

↓  
【新盆見舞いは生活改善で行いましょう。】

↓  
ダウンロード

また、小諸市公式サイトからダウンロード・印刷していただくこともできます。アクセス方法をご覧のうえ、こちらもご利用ください。

**新盆見舞い申し合わせ事項**

一 ご記帳のみいただき、新盆の見舞い金はご遠慮いたします。

二 お返しはいたしません。

小諸市生活改善委員会

小諸市公民館（小諸市文化センター内）では左記の「新盆見舞い申し合わせ事項」の張り紙を用意しております。「区名」を付けて印刷することもできますので、ご利用になられる方は小諸市文化センターまでお越しください。（小諸市役所 市民課でも受取可能）

## 新盆見舞いについて

## 第35回 小山敬三記念小諸公募展 《作品募集》



第34回公募展 「小山敬三記念大賞」受賞作品  
《小諸大橋から街を眺む》  
三井弘夫氏（埼玉県）

### 【作品テーマ】

浅間山、千曲川、小諸及びその周辺を題材とした「具象の風景画」  
(文化や行事を題材にしたものを含む)

### 【作品規格等】

油彩画、水彩画、日本画、版画の平面作品／未発表の作品（一人3点まで）  
F10号以上F50号以下で、額縁を含めて122cm×96cm以内（不定形のは対象外）  
必ず額装し、吊り金具・吊り紐を付ける（仮縁を推奨、ガラス不可・アクリル可）

### 【出品料】

一点3,000円（二点目から2,000円）、高校生・大学生 一点につき1,500円

### 【作品搬入日】

10月10日(日)、11日(月)、12日(火)

### 【入賞・入選】

小山敬三記念大賞ほか各賞

### 【応募方法】

所定の申込用紙に必要事項を記入し、作品・出品料を提出

※詳しくは、下記の実行委員会事務局へお問い合わせください。  
「応募要項」をお送りします。

### ▼問い合わせ先

公募展実行委員会（事務局：小諸市立小山敬三美術館内）  
TEL：0267-22-3428

### ▼作品搬入場所

市立小諸高原美術館・白鳥映雪館  
TEL：0267-26-2070

## 第28回 小諸・藤村文学賞 《作品募集》



### 【作品内容】

作品ジャンルは、エッセイ（随筆）に限る

※高校生・中学生は、日常の生活体験に自分の思いや考えを表現した内容とする。

### 【募集対象】

一般の部／高校生の部／中学生の部

### 【入選作品】

最優秀賞：1名／優秀賞：2名／佳作：若干名（各部）

※第28回から新たに小諸市民及び小諸市の高等学校、中学校に学ぶ生徒の優れた作品に  
市長賞1名（一般の部）／教育長賞各1名（高校生の部・中学生の部）

### 【応募方法】

・400字詰め原稿用紙A4判又はB4判縦書き（手書きの場合、鉛筆不可）

・一般の部：原稿用紙10枚程度（上限11枚）

高校生・中学生の部：原稿用紙5枚程度（上限6枚）

・原稿用紙右側余白に縦書きで「郵便番号・現住所」

次の行に「氏名（フリガナ）・年齢・性別・電話番号」を明記

※高校生・中学生は氏名の前に「学校名・学年」を明記

・**応募作品は1人1編で、未発表の作品に限る**

※入賞作品著作権は、主催者「小諸市」に帰属し、応募作品の返却はいたしません。

### 【賞状・賞金】

一般の部：賞状及び副賞（賞金）※市長賞は賞状のみ

高校生・中学生の部：賞状及び副賞（図書カード）※教育長賞は賞状のみ

### 【締切日】

一般の部：令和4年1月31日(月)（当日消印有効）

高校生・中学生の部：令和3年11月30日(火)（当日消印有効）

### ▼作品送付先及び問い合わせ先

〒384-8501 長野県小諸市相生町三丁目3番3号

小諸市教育委員会 「小諸・藤村文学賞」事務局宛

TEL 0267-22-1700(内線2281) / FAX 0267-23-8857

## — 7・8月公民館講座のご案内 —

※こもろ女性の家の講座は性別を問わず受講可能

申込みは平日9:00~17:00。申込み多数の場合は、初めての方を優先とし公民館にて責任抽選いたします。また、申込み少数の場合や新型コロナウイルス感染拡大防止のため講座が中止や変更になることがあります。

▼小諸市文化センター  
TEL 0267-23-8880  
FAX 0267-25-2224



女性学級共催

## こもろ女性の家 ヘルシーエイジング

古典医学を基礎にした食養生

～自分自身の生命力の強化をはかるために～

【講師】 広州中医薬大学客員研究員  
九州大学非常勤講師 中野百樹

- ◇開催日 8月5日(木)
- ◇時間 9:50~12:00
- ◇場所 乙女湖体育館
- ◇定員 20名
- ◇参加費 無料
- ◆申込み期間 7月13日(火)~7月27日(火)



## こもろ女性の家 刃物とぎ講座

新品顔負けの切れ味に！包丁とぎのコツを伝授

【講師】 総美(株) 柳澤龍登

- ◇開催日 8月2日(月)・8月10日(火)  
※どちらかご都合の良い日をお選びください。
- ◇時間 13:30~15:30
- ◇場所 陶芸木工室
- ◇定員 各12名
- ◇参加費 無料 ◇持ち物 文化包丁1本
- ◆申込み期間 7月12日(月)~7月21日(水)



## 公民館講座 親子プログラミング教室

簡単なゲームを作ってみよう

【講師】 日本システム技研

- ◇開催日 7月31日(土)
- ◇時間 14:00~16:00
- ◇場所 第一講義室
- ◇定員 15組
- ◇参加費 無料 ◇持ち物 ノートPC
- ※事前にGoogle Chromeのインストールをお願いします。
- ◆申込み期間 6月28日(月)~7月15日(木)



- 生きてきた証気力も身も縮み
- 親の背は丸くなくても道しるべ
- こじんまり生きていつしか百一歳
- コロナ禍でも夢駆けめぐる連休日
- 痒いかゆい乾燥肌が悲鳴あげ
- 駆けつけて一人暮らしの心見え



川柳あさま吟社

- 川多 護
- 柳澤 智人
- 岡村 扶美子
- 甘利 洋子
- 田中 とし子
- 尾沼 美枝子

- 清明の雨やつがひのつばくらめ
- 然りげ無し天を跨ぎて剪定す
- 気抜けしてただ花を見つ花が見つ
- 潮風に髪を吹かれて五月来る
- 桜蕊降るや童の竹刀拵
- 墓標見て半日歩く夏隣



小諸俳句会

- 野中 威
- 塩川 正
- 青木 順子
- 石田 経治
- 工藤 貢
- 木村 さとみ



## 小諸市文化会館を 作品展示・ロビーコンサート

にご利用ください

小諸市文化会館では、「作品展示・ロビーコンサート事業」を行っています。市民の皆様により、様々な分野の文化活動を支援するとともに、来館された方々に芸術を鑑賞できる環境を整え、文化活動の活性化を図ることを目的としています。



- 【対 象】 ・市内在住又は市内へ通学・通勤する者及び市民が参加しているサークル・団体  
・小諸市公民館登録団体、小諸市文化協会加盟団体
- 【使用場所】 作品展示：玄関ホール（展示パネル5枚使用可能）  
ロビーコンサート：玄関ホール又はホワイエ
- 【受付】 ・使用日の2ヶ月前の月の初日午前9時より、窓口のみで受付  
・申請書提出をもって受付完了とする
- 【期間・時間】 作品展示：展示可能時期は通年、展示期間は最長2ヶ月  
ロビーコンサート：開催可能時期は4月～11月の休館日を除く9～21時まで  
時間は最長2時間
- 【その他】 使用料は無料  
※詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ先 小諸市文化センター TEL 23-8880

## 公民館まつりに参加してみませんか？

小諸市文化センターでは、第37回公民館まつりを開催します。3年ぶりに、今年も2日間多くの催し物を予定しています。『小諸もろもろ塾』として、体験・実演をしてくださる方及び『作品展示』を募集します。



小諸もろもろ塾  
(体験・実演コーナー)

- 【開催期間】 10/9(土)・10(日)
- 【参加条件】 市内で活動中のサークル、団体
- 【募集期間】 7月1日(木)～7月8日(木)
- 【申込み・問合せ先】 小諸市公民館 ☎0267-23-8880

作品展示



※新型コロナウイルス感染状況によっては、変更が生じる場合もあります。

### 「こんにちは」文化センターです！

5月の連休明けから始まったコロナワクチン接種も順調に進み、7月末には希望する65歳以上の皆様の接種が終わる見込みです。さらに、職域接種なども始まっており、急速に接種が進み、自粛が続いている支館・分館等の活動も再開できるようになるのではないかと期待しています。

2年連続で開催できなかった公民館まつりも開催の方向で準備を始めました。感染が落ち着き無事に開催できることを願っています。

## 7月 小諸市文化会館スケジュール

日・曜	開演	イベント名	主催者	問い合わせ先
3㊥ 4㊥	13:05 10:00	ピティナピアノコンペティション佐久予選	ピティナ佐久機関ステーション	090-4152-8782
15㊥	10:00	小諸市介護予防ささえあいサポーター研修	小諸市高齢福祉課	0267-22-1700
28㊥	13:30	小諸市民生・児童委員協議会研修会	小諸市厚生課	0267-22-1700
30㊥	18:00	音楽のまち・こもろミニコンサート	小諸市文化財・生涯学習課	0267-22-1700

受付開始日

- 【公民館・こもろ女性の家】 令和3年9月利用予約 7月1日(木)  
(貸出備品含む)
- 【乙女湖体育館】 令和4年1月利用予約 7月1日(木)
- 【文化会館】 令和4年7月利用予約 7月1日(木)